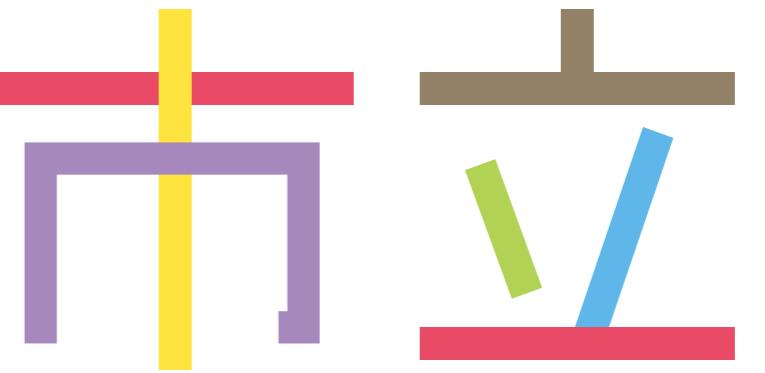


個性いろいろ、学びいろいろ。



GUIDE BOOK

市立札幌旭丘高校

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18
TEL:(011) 561-1221

市立札幌新川高校

〒001-0925 札幌市北区新川5条14丁目1-1
TEL:(011) 761 - 6111

市立札幌平岸高校

〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2
TEL:(011) 812-2010

市立札幌清田高校

〒004-8503 札幌市清田区北野3条4丁目6-1
TEL:(011) 882-1811

市立札幌藻岩高校

〒005-0803 札幌市南区川沿3条2丁目1-1
TEL:(011) 571-7811

市立札幌啓北商業高校

〒005-0841 札幌市南区石山1条2丁目15-1
TEL:(011) 591-2021

市立札幌大通高校

〒060-0002 札幌市中央区北2条西11丁目
TEL:(011) 251-0229

市立札幌開成中等教育学校

〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL:(011) 788-6987

市立高校は、 一律じゃない。

8校、8色。

みなさんは、何を基準に高校を選びますか？
偏差値や大学への進学実績はもちろん重要だし、
部活動に打ち込みたい人もいれば、
学校の雰囲気を大切に思う人、
国際交流やボランティア活動を体験したい人もいる。

みなさんは、高校で何を学びたいですか？
難関大学を目指して学力を高めたい人もいれば、
自分の興味ある学びを深めたい人、
将来につながるような実践的なことを学びたい人、
部活動と勉強の両立に励みたい人もいるでしょう。

札幌の市立高校は、みんなの「やりたい」が叶う学びの場。
8校、8色。各校それぞれに個性があり、
時代の変化を見据えた新しい教育に取り組んでいます。
市立高校の学びは、一律じゃない。
きみたちの前に、道は開かれています。

札幌市立高校の取り組み

特色ある学習活動の導入

生徒それぞれの個性や能力を伸ばし多様な選択ができるように、各校に特色ある制度を導入してきました。

旭丘高校

単位制の導入

新川高校

フロンティアエリア制の導入

平岸高校

デザインアートコースの導入

清田高校

グローバルコース+単位制の導入

藻岩高校

単位制の導入
(令和3年度より)

啓北商業

未来商学科の開設

大通高校

単位制・三部制の定時制高校として開校

開成中等教育学校

市立初の公立
中高一貫教育校として開校

これまで 時代の変化を見据えた、新たな教育の確立へ

札幌市立高校 教育改革ビジョン

平成29～令和8年度の期間、時代の変化に対応する教育の実現を目指し、教育改革を進めています。

[基本的方向性]

生徒の個性や
能力を伸ばす
質の高い教育の充実

主体性を持って他者と協働して学ぶ態度、思考力・判断力・表現力、基礎的な知識・技能を育成。生徒の多様な教育的ニーズへの対応、生徒の個性や優れた能力の伸長を図る。

社会に開かれた
教育活動の推進

地域や企業、大学等との連携・協働による、社会に開かれ、社会とつながる学校づくりを推進。生徒の主体的な学びや、キャリア形成の促進を図る。

学校の取り組みを支える
仕組みの構築

学校の広報活動や地域・企業など外部との相互連携を支援する仕組みを構築。学校の教育力を高め、更なる教育の充実を図る。



目指す生徒像

夢や希望の実現に向かって
主体的に学び、探究する生徒

個性や多様性への寛容さを持ち、
他者と協働し、
新しい価値を創造する生徒

積極的に社会と関わり
貢献する生徒



市立高校の将来像

生徒の主体的で
探究的な学びを促す、
魅力ある学びの場

様々な差異を越えて、
多様な生徒が共に学び、支え合い、
成長することができる学びの場

地域、企業など社会との
関わりを通して成長できる、
社会に開かれた学びの場

市立高校各校の特色



旭丘高校

一人ひとりの進路を拓く、
単位制カリキュラム

「21世紀『進学ADVANCE』構想」の理念を掲げ、進学重視型単位制カリキュラムを導入。一人ひとりの資質・能力を伸ばし、進路希望を実現できる学力と、卒業後にも活きる学びのスキルや見識・教養を身につけます。また「Sunrise Time—総合的な探究の時間」では、個々の生徒が関心を持つテーマに基づいたゼミ活動や個人課題研究を行い、課題を見つめ解決するための資質・能力を養成。3年間を通じて、主体的な自己を確立し、他者と良き関係を築く、「自主自立」の精神を育てています。



新川高校

フロンティア精神で、
自分を鍛え、磨く生徒を育成

「質の高い学力」の向上と「社会人基礎力」の養成を目指した「進学型キャリア教育」を実践。校訓の「開拓者たれ」に基づき、自分を鍛え、磨くことができる生徒を育成。「フロンティアエリア制」を導入し、2年生から3年生にわたり段階的にエリアに分かれ、独自の科目や高大連携科目などを含む特色ある学習を進めます。また、文武両道の精神から、約9割の生徒が部活動に参加し、地域のボランティア活動も活発。海外の高校生と交流する国際理解教育も積極的に推進しています。



平岸高校

多様な進路希望を叶える、
「want to」の学び

普通科の中に普通コースとデザインアートコースを設置し、多様な進路希望を叶える進路実現校を目指しています。教育目標は「For the Best」。「最善の成果を目指す」という意味を込めて、「Do」ではなく「For」に。互いに協力しながら課題を解決し、社会を創り上げていく資質・能力を育成するため、「must / have to」の学びから、寛容と創造性を育む「want to」の学びへ転換してきました。より良い学校づくりのため生徒・保護者・教職員の代表が議論するなど、開かれた学校を目指す取り組みを行っています。



清田高校

自ら課題を発見し、解決する
「自立した学習者」を育成

グローバルコースを導入して地球的課題を探求する国際理解教育を推進し、海外研修や国際交流も活発に展開。グローバルコースで行われていた「プレゼンテーション」を普通コースにも取り入れ、生徒の学習面での自立、授業の質の向上を図っています。また、単位制カリキュラムを導入し、自分の興味・関心や進路希望に応じた科目の選択が可能に。すべてのことに「なぜ」と問いかけ、自ら課題を発見し、それを解決し、社会に貢献できる「自立した学習者」の育成に取り組んでいます。

札幌の市立高校8校は、それぞれ独自の教育プログラムを導入し、特色ある学びの環境が充実。学校の教育目標やカリキュラムの特徴など、学びのポイントをご紹介します。



藻岩高校

これからの社会を生き抜く
5つの力「MOIWA 5Bs」

校歌の一節「たけたかく」は、身体はもとより精神の丈が高くあれと示した目標。これからの社会で「たけたかく」生きるために5つの力「MOIWA 5Bs」を設定し、ことばの力、考える力、想い浮かべる力、試そうとする力、やり抜く力の育成に取り組んでいます。総合的な探究の時間では、地域課題探究や大学連携による講座などを実施。文武両道の精神のもと部活動も盛んで、全国大会出場も多数あります。令和3年度から単位制に移行し、新たな教育の枠組みづくりが始まっています。



大通高校

一人ひとりを大切にする、
社会に開かれた多様な学びの場

単位制カリキュラムを採用し、午前部・午後部・夜間部の三部制で、ゆるやかにじっくり学習できる定時制課程。基礎的学習に加え、興味・関心や進路に応じて選択できる授業体系を整備し、地域資源を活用した探究的な学びや多文化共生・国際理解教育、学社融合講座など、社会に開かれた多様な学び・多彩な連携をしています。授業や部活動、学外での活動の成果は、「プレゼンテーション大会」で発表。また、相談支援活動が充実しており、生徒のさまざまな悩みに応え、学校生活を支えています。



啓北商業高校

マネジメント能力を身に付けた、
札幌の未来を担う人材の育成へ

コース制(会計コース・情報コース・国際コース)を導入し、進路希望に応じた授業を実施。平成29年度から3年間、文部科学省の「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)」の指定を受け、「観光」「MICE(国際会議・イベント)」「国際交流」「地域ビジネス」「起業家教育」の5つの先進的な取り組みを実践。大学や団体、企業などと連携しながら未来を先取りした学習プログラムを展開。時代の要請に応える教育活動を実践しています。



札幌開成中等教育学校

6年間の課題探究的な学習により
「自立した札幌人」を育成

札幌初の公立中高一貫教育校。「わたし、アナタ、min-na そのすぐたがうれしい」を教育目標に掲げ、将来の札幌や日本を支え国際社会で活躍する札幌人の育成を目指しています。国際標準の教育プログラム「国際バカロレア(IB)」を活用し、全教科全学年で課題探究的な学習に取り組んでいます。また、後期課程(4~6年次)の理数英の専門学科は、文部科学省の「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を受け、大学や企業などと連携した先進的・体験的な学習を展開しています。

VOICES

先輩たちの声

各学校の特色ある教育で学んだ先輩たちは、高校3年間でどんな体験をし、どのように成長したのか？特徴や雰囲気、学びのポイント、市立高校ならではのメリットなどを語ってもらいました。



札幌清田高校
反保智栄さん

生徒はのびのび
先生方は熱い！

I年生のオーストラリア語学研修で、現地の人と全然話すことができず、それが悔しくて英語を勉強し始め、後の留学につながりました。

札幌啓北商業高校
松本浩典さん

市立高校は専門的な分野に強い！

啓北商業は英語に力を入れ、国際教育が充実。外国人労働者の受け入れや人権問題など、国際的な視点で商業を考える機会を教えてくれます。



交換留学がとても刺激的でした

2年次にアメリカ・アトランタでの交換留学でホームステイし、現地の高校生と互いの国の文化を伝え合ったのは貴重な体験でした。

札幌旭丘高校
幾島奈央さん

生徒も、先生も、パワフル！

勉強も部活も仲間と頑張れる環境で、進路指導はすごく丁寧。希望を叶えるための最善の方法を考えて指導してくださいました。

野球部の経験が社会人としての基本に

藻岩高校は、生徒の力量を問わず平等に文武両道を求める学校。部活動も勉強も全力で頑張りたい人に、断然オススメします。

札幌藻岩高校
庄内大涼さん

札幌新川高校
梅村拓未さん

互いの存在を認め合い、学べるところ

生徒一人ひとりに親身に寄り添ってくれる先生は掛け替えのない存在。出会った先生、友だち、先輩を忘れることはできません。

札幌開成中等教育学校
吉野さくらさん

専門性の高い学びで興味を深めることができます

JAXAや屋久島での研修、海外での修学旅行…など、開成だからこそ、課題にじっくり向き合う学びを体験できました。



高校で美術の基礎を学べたのはほかではできない経験

札幌大通高校
館岡佑人さん

札幌平岸高校
金子ひかるさん

デザインアートコースでは作品制作にとことん打ち込みます。高文連全道美術展に出場できた喜びが美大進学の原動力になりました。



**商業分野に精通した専門性の高い授業、
難しい資格試験に挑戦できる環境**

松本浩典さん

株式会社 北洋銀行勤務
2014年札幌啓北商業高校卒業・2018年小樽商科大学商学科卒業



啓北の特徴は、商業科目と英語に力を入れている点。高校生向けの簿記検定だけでなく、日商簿記検定の2級・1級や英検2級など、難しい資格試験への挑戦を後押ししてくれる環境も魅力です。商業分野に精通した専門性の高い先生が多いのも強みだと思います。印象的だったのは、3年生の商業科目で行われた模擬商取引の体験。グループごとに架空の会社を設立し、会社の方針などをプレゼンして出資者を集め、商品開発をして原価や予算、価格などを決め、最終的に利益が出たら株主に配当する、という実践的な内容が実際に面白くためになりました。今後は、高校時代に勉強した簿記会計の知識を活かし、法人のお客さまや会社の融資に携わりたいと思います。

**人権について研究した経験は、
報道記者としての今につながっている**

幾島奈央さん

HBC北海道放送報道部記者
2013年札幌旭丘高校卒業・2017年北海道大学法学部卒業



旭丘高校の職員室は開放的で、勉強をマンツーマンで教えてくれたり、進路や部活の相談も親身に聞いてくださり、先生一人ひとりが生徒と前向きに関わろうとしていました。進学校は受験優先と思われがちですが、生徒は好きなことを深めようとしている人が多く、一人ひとりの「好き」を応援してくれる学校だったと思います。サンライズタイムの人権ゼミでは、「クローン人間の人権」について研究。人権について考え、調べ、発表する経験は、報道記者として働く今につながっています。3年間打ち込んだ放送局では、全国大会で最優秀賞を受賞しました。先生方や先輩、仲間たちのレベルも高く、一緒に番組作りに取り組んだ経験は今の仕事に生きていると思います。

**「SELF」の学びで身につけた、
自主的に考え、行動に移す力**

吉野さくらさん

小樽商科大学1年
2019年札幌開成中等教育学校卒業



理系分野に興味があり、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定されている開成に入学。4年次にJAXAの筑波宇宙センターでの研修や屋久島の縄文杉を観察する体験ができました。授業のグループ研究では、自分の好きな課題を研究でき、一般の方向けにも発表の場があり、大人にも対応するプレゼンテーションスキルが身についたと思います。学校の「SELF」という教育テーマにより、自主的に興味関心を見極めて研究テーマを見つけていく体験ができ、自分が何をするべきかを考え、行動に移す力がつきました。自分がやりたいことに素早くアプローチできること、未知の分野でも飛び込んでみるフットワークの軽さは、開成で養った力だと思います。

**経験豊かな先生のもとで、
学ぶことができる環境**

庄内大涼さん

株式会社札幌ドーム勤務
2013年札幌藻岩高校卒業・2017年北海道教育大学旭川校卒業



藻岩高校は、文武両道を絵に描いたような校風。3年間野球に打ち込みましたが、勉強をおろそかにすると、部活は満足にできずチームに影響がでてしまうので、勉強にも力を入れました。野球部の監督は、地域に愛される活動をするべきだという考え方から、環境に関するボランティア活動を推進。授業でも、豊平川の汚染物質調査や北大での環境に関するワークショップへの参加など、広い視野で学問に接する体験がきました。市立高校は先生の異動が少なく、異動してもつながりを持ちやすいため、今でも交流があります。また、専門性の高いコースを設置している他の市立高校から先生が異動してくることもあります、経験豊かな先生に学べることもメリットだと思います。

**多様な国際交流や体験が、
幅広い分野に興味を持つきっかけに**

反保智栄さん

札幌清田高校英語科教員
2009年札幌清田高校グローバルコース卒業・2013年都留文科大学文学部卒業



大学卒業後、民間企業に就職しましたが、会社員として働いているうちに教育の裾野の広さに気づき、教員の道へ。啓北商業高校で期限付き教員を務め、清田高校に正規教員として採用されました。清田高校は国際交流に力を入れていて、国際的な社会問題や人権問題などに精通している先生が多く、幅広い分野に興味を持つきっかけに。特に、JICAにてテレビ電話で海外の高校生と交流したり、アフリカの方から国の現状を話していただいたり、多様性を認める授業としてLGBTの方から話を聞いたり、当時としてはセンセーショナルな体験でした。大学での留学や教員への転職など、新しい世界へ飛び込む姿勢の基礎を作っていたいたいと思います。

**先生の熱意ある指導により、
自分を客観的に見直せるように**

梅村拓未さん

北海道教育大学大学院教育学研究科
2013年札幌新川高校卒業



新川高校は、部活にも勉強にも力を入れている生徒が多く、それを先生方が熱意を持って支える、まさに文武両道の学校。入学当時はまだ幼い部分がありますが、先生からの指導で自分を客観的に見直せるようになりました。部活はサッカー部でしたが、毎日ノートをつけて成果や反省点、先生や仲間と話したことなどをまとめることで、自分を客観視できるようになります。学校の雰囲気はとても活気があり、パワーのある生徒が多かったです。部活も、勉強も、学校祭などの行事も、前向きで全力投球。大学に入って、改めてこの学校の素晴らしいを実感し、仲間たちとともに過ごした3年間を誇らしく思いました。

**多種多様な生徒が集う学び舎で、
さまざまな価値観や考え方につれてる**

館岡佑人さん

社会福祉法人 北ひろしま福祉会グリーンパーク北ひろ勤務
2014年札幌大通高校卒業・2018年北星学園大学社会福祉学部卒業



幼い頃、交通事故で高次脳機能障害となり、小4から中学まで特別支援学級に通い、16歳から市立札幌豊明高等支援学校に進学。高校2年時に先生から「通常高校に行けるんじゃないか」と勧められ、大通高校に入学しました。ここは、多種多様な生徒が集う学び舎。不登校から立ち直ろうとする人、さまざまな国籍の人、LGBTの人など、いろんな価値観や考え方につれ、別の視点や発想を知ることができます。生徒会に思い切って挑戦し、日米青年交流プログラムでアメリカに行き、学生とESD(持続可能な開発のための教育)について話し合ったのは大きな体験。社会福祉の仕事を通じ、差別や偏見のない社会を作っていくたいと思います。

**美術的な考え方とスキル、
ものづくりに必要な資質が養われる**

金子ひかるさん

株式会社ソルトワークス勤務
2015年札幌平岸高等学校デザインアートコース卒業・2019年秋田公立美術大学卒業



デザインアートコースは普通科の教育課程で美術の専門科目を学べる点が大きな魅力。美術の基本的な考え方や技法を広く学んで視野を広げ、絵画・デザイン・立体彫刻から選択した専門分野をとことん追究できる授業と設備が充実しています。授業と部活で制作に没頭した3年間は、正解のない課題を納得するまで考え続ける忍耐力と、目標へ突き進む根性を養ってくれました。ウェブデザイナーとしてのづくりを手がける今、これらの資質が役に立っています。美術を愛する仲間や、作品に取り組む姿勢をきちんと見てくれた恩師との出会いも大切な財産。学費負担が少ない公立高校でこれほど濃密な経験ができる平岸高校は、美術を志す人には申し分のない環境だと思います。



市高スタンダード

札幌の市立高校全校が共通して取り組んでいます



異文化交流を深める。

国際理解教育の充実

国際理解教育の推進として、ALT(外国語指導助手)との交流会、姉妹都市交流事業を実施。市内ALTと市立高校の生徒が参加する「サークル・ザ・ワールド」では、アイスブレイクから始まり、さまざまなワークショップを通じて、異文化交流を深めます。また、平成23年に始めた「アメリカ・ポートランド市グラン特高校との交流事業」では、3年目に相互派遣交流が実現。互いの生徒宅へのホームステイ、授業交流、ボランティア施設訪問などを行い、交流を深めています。



アメリカ・ポートランド市グラン特高校との交流事業



生き方や進路を実感する。

進路探究学習の充実

進路探究学習は、より主体的に学ぶ力を育て、自分自身を発見し、将来の生き方や進路について考えるための学習。各校が合同で取り組んでいます。各校代表者が将来の目標を発表し、意見交流する「進路探究セミナー」、さまざまな企業における「職場体験学習」、大学の講座を受講したり、大学生と交流する「高大連携事業」の実施に取り組んでいます。



職場体験学習

高大連携事業



きめ細やかに生徒と教員を支える。

学校教育相談体制の充実

スクールカウンセラーなどの専門的人材を活用し、進路や学校生活、対人関係などの悩みを抱える生徒たちが安心して学ぶことができる教育相談体制を構築。また、支援を必要とする生徒への支援方法に関する情報交換や研修を実施し、教員の専門性の向上を図っています。



校外で学ぼう

幅広く連携する開かれた教育プログラム



企業と

平岸 デザインアートコース

企業や団体などと連携し、ポスターや商品などのデザインを展開。さまざまなデザインコンテストでも多数受賞しています。

啓北 ビジネス探究学習

「観光」「MICE(国際会議・イベント)」「国際交流」「地域ビジネス」「起業家教育」の分野で企業・団体と連携。札幌の未来を担う人材の育成に努めています。

大通 ミツバチプロジェクト

ミツバチの飼育・観察・採蜜を行い、オリジナル商品の開発・販売を展開。賛同する企業と連携した商品開発も行っています。

旭丘 講座の受講

北海道大学との高大連携事業により、大学1年生向けの教養科目を希望生徒が大学で一緒に受講できます。

新川 講座の受講

札幌市立大学との高大連携により、看護学部の講義を大学生と一緒に受講でき、その講座は単位として認定されます。

平岸 デザインアートコースでの高大連携

複数の大学と連携し、ファッショショーや作品制作などを通じて、技術や創造性を育んでいます。

藻岩 北大環境教育講座

北海道大学の協力により、環境に関するさまざまなテーマから選択した大学の研究室で「1日研究者」となり実験・実習を行います。

開成 教育内容の共同研究

大学と連携し、理数教育や国際理解教育に関する教育課程や指導方法の研究、教材開発に取り組んでいます。

様々な体験教育プログラム

各校から参加を募り、食育・農業、プレゼンテーション、国際理解、地域探究などの体験教育プログラムを実施。生徒同士が高め合いながら学びを深めます。

生徒会リーダー交流会

各校の生徒会執行部やボランティア活動関係の生徒などが参加し、生徒会・行事運営や学校祭、体育祭、球技大会などについて活発な意見交換を行います。

合同ボランティア活動

各校から生徒が参加し、大通公園のゴミ拾いやさっぽろ雪まつりの運営補助などのボランティア活動を行います。

地域と

藻岩 南区探究MSP

南区の商店街やまちづくりセンター、カフェなどと連携し、フィールドワークなどを通じて持続可能なまちづくりの視点を身につける学習を行っています。

啓北 地域での体験活動

地域ビジネスの調査・研究、地元企業との連携事業の実施、地元密着型イベントの企画・運営など、地域に根ざした活動を行っています。

開成 科学的学習活動

地域での調査・研究などのフィールドワークを通して、科学的意欲に富んだ生徒を育んでいます。

大通 地域資源を活用した探究的な学び

地域資源を活用し、イベントの企画や農業体験・プレゼン体験など、社会への関心を広げるプログラムを実施しています。

海外と

旭丘 国際交流プログラム

アメリカ・アトランタのホーリー・イノセンツ・エビスコバル校との姉妹校交流とイギリス語学研修プログラムを交互に実施しています。

平岸 海外文化芸術研修

イタリア、ニューヨークなど、海外の文化芸術に触れる研修旅行を実施。国際性と自主性を養い、海外文化・芸術への興味関心を広げます。

開成 科学的学習活動

海外の高校生との科学交流や共同課題研究、ドイツの環境問題を学ぶ「ドイツプロジェクト」など、サイエンスを通じて国際性を育みます。

清田 国際理解教育

中国や韓国の高校との相互派遣交流、オーストラリアでの語学研修、カンボジアでのボランティア実習など、国際理解を深める教育プログラムを実施しています。

大通 多文化共生・国際理解教育

ユネスコスクールに加盟し、ESD「持続可能な開発のための教育」を推進。渡日帰国生徒との交流や海外の高校生と交流し、他者を認める「寛容な心」を育てます。

新川 国際理解教育

留学生の受け入れ、オーストラリアやカナダへの海外研修旅行を実施し、国際理解教育に取り組んでいます。

市立高校間で